



### 威勢のいいかけ声が会場に鳴り響く ～第61回さつま鯉産地入札即売会

さつま鯉産地入札即売会が9月14日、枕崎加工組合入札会場で開催され、市内の34業者が出品し、全国から集まった54業者の仲買人らが、コンペアーで運ばれてくるかつお節に次々と値を付けていきました。  
「荒節を除くかつお節類は希望値よりキロ100円安の感。サバ節類の枯物はあとキロ50円程度ほしい」と水産加工組合は総評しました。最高級の仕上げ節のうち本節はキロ当たり平均1,549円(対前年比147円安)、亀節は1,426円(同16円安)。その他を合わせた売上総額は2億8,120万6,401円(同4,917万円減)。



### 世界レベルの技を体験 ～卓球日本代表選手によるスポーツ教室

スポーツ選手ふれあい指導事業卓球教室が9月3日、水産高校体育館で開催され、川辺地区の小・中学生や水産高校の生徒など合わせて約90人が参加しました。  
講師は、世界選手権日本代表経験のある倉嶋洋介選手(協和発酵)。卓球の基本動作を一流の技を交えながら指導し、また初心者小学生と笑顔でラリーをするなど和やかな雰囲気で行われました。  
倉嶋選手とのミニゲームでは、参加者が必死になって鋭いサーブやスマッシュを受け、打ち返すたびに会場からは大きな歓声が沸きました。

### 水産業の担い手目指し大海原へ挑戦 ～薩摩青雲丸第2次航海出航式

鹿児島水産高校の実習船「薩摩青雲丸」(青野秀人船長・645ト)の第2次出航式が9月15日に行われ、専攻科生15人と本科海洋技術コース2年生の13人が、遠洋航海実習のため約2か月半の航海に旅立ちました。  
式では、実習生を代表して豊島生平君(本科生2年・写真中央)が「11月末には、心身ともに一回りも二回りも大きくなって帰ってきます」とあいさつしました。  
実習では、マグロはえ縄漁を学ぶほか、寄港地のホテルルでえひめ丸事故の慰霊や現地の高校生などとの交流も行います。



### 青色回転灯で不審者を寄せ付けない ～立神小・中小学校青色回転灯パトロール車出発式

子どもたちの安全は住民の手でと、立神小学校で9月1日、青色回転灯パトロール車の出発式が行われました。この取り組みは、立神小・中学校、PTAが合同で行うもので、子どもたちの下校時などに合わせ、4台の家用車に青色回転灯とステッカーを取り付けて、定期的に巡回します。式には立神小・中学校PTAや学校、警察、地域の方々など約60人が参加。立神小PTA会長の小湊哲郎さんが「地域と連携して子どもたちの安心安全の確保に努めていきたい」とあいさつし、パトロール車が参加者の拍手に送られて出発しました。



【100歳以上の方】  
最高齢・東山ムツミさん104歳  
①松元スミさん100歳(緑町)  
②岩下フチエさん102歳(寿町)  
③揚村タミさん102歳(旭町)  
④朝田サガノさん101歳(東本町)  
⑤白沢スミさん100歳(白沢東町)  
⑥豊留ミネさん100歳(板敷本町)

本市の80歳以上の方の内訳は、80～89歳1,870人、90～99歳3,29人、100歳以上7人、計2,206人となっています。(8月31日現在)



本市最高齢104歳の東山ムツミさん(火之神町)

## 百年の輝き

枕崎市には100歳以上の方が7人いらっしゃいます

9月18日の「敬老の日」を前に、市では80歳、87歳、90歳、98歳及び100歳以上の方々に敬老祝い金を贈りました。また、市社会福祉協議会からも90歳以上の方に祝い金が贈られました。  
9月14、15日には、瀬戸口市長が90歳、98歳の方と100歳以上の方を訪問し、敬老祝い金などを贈りました。市長が「来年も会いに来ますので、元気でいてください」と声をかけると、笑顔で「はい、ありがとうございます」と元気に受け答えをされていました。  
いつまでもお元気にお過ごしください。

### 健康について深く学びました ～第28回市民健康教室

第28回市民健康教室が9月2日、市民会館で開催され、健康相談や映画、心肺蘇生法コンテストのほか、健康についての様々な催しが行われました。  
今年も、岩崎・田畑の自主講座生による健康体操も行われ、日ごろの成果をいきいきと発表。また、鹿児島医療センター院長の中村一彦先生による、今話題の『メタボリックシンドローム』についての講演も行われました。  
【心肺蘇生法コンテスト結果】  
1位：サザンリージョン病院A、2位：立神小学校A、3位：グループホーム坊津

